

## 北但広域療育センター基本方針

1. 利用者の人権を尊重して、利用者が全人的に生かされることを目指して支援します。
2. ICF の障害観点に立って、生活、環境をも考慮した質の高いサービスの提供を目指します。
3. 北但馬の療育の中核として、職員の専門性の向上を図り、地域(教育、医療、福祉、家庭)との連携体制の構築を図ります。

2024年



2月も終わりになりますと徐々に暖かい日も増え、春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残すところ一か月となり、卒園・卒業を迎える方々にとっては、新たなライフステージの準備にとりかかっていることではないでしょうか。

年度末から年度初めにかけては、随時、モニタリング(振り返り)や新たな個別支援計画の作成等を実施します。より良い支援を提供できるよう、スタッフ一同取り組んでまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、新型コロナウイルスやインフルエンザにつきましては、2月が流行のピークと言われていますが、引き続き状況を注視しながらセンター内でのマスクの着用、消毒等の基本的な感染防止対策を継続してまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

施設長 稲津慎也

## 2/14 保護者学習会(ファンシィ)開催終了

今回のテーマ:『サポートブックを作ろう!!』  
6名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。次回学習会は随時掲示板等でご案内いたします。



## 掲示板を設置しました



下記の場所に新たに掲示板を設置しました。

学習会のご案内等、随時お知らせを更新していきます!

- 正面玄関受付横
- 保護者交流室
- クリニック入り口



## 能登半島地震: 緊急募金

- 受付に募金箱を設置しています。ご協力をお願いいたします。

- 第1次募集期間  
2024年2月29日まで



## 受給者証の更新について



受給者証は定期的に更新されます。新しい受給者証が届きましたら、事業所へご持参ください。

## どんぐりの木



2008年の開所当初に植えられた「どんぐりの木」。15年間、センターを見守りながら成長してきました。

しかし最近では、その大きさから剪定が困難になり、さらに今夏にはスズメバチが巣を作るなどの危険もあったため、惜しまれつつも伐採を行いました。

一方、正面入り口にある樺の木は引き続き元気に育っています。

Before



After

